

コースコード：CT-RPA12

税込価格：121,000円 (税抜価格：110,000円)

日数：2日間

前提条件

UiPath公式 速習プログラム 入門レベルの知識をお持ちの方

受講対象者

要件定義を行う業務担当者・開発担当者

コース概要

RPA開発の流れ、開発フェーズ、業務改善手法を理解し、業務フロー図を作成します。その後、業務プロセス定義書テンプレートについて理解し、演習で業務プロセスのワークフローを作成します。

目的

- ・業務プロセス定義書の活用方法を理解する
- ・メンテナンス性の高いワークロー構成方法論・開発

アウトライン

- UiPath速習プログラム 入門（復習）
- ・RPA開発までの流れ
- ・RPA開発までのフェーズにて必要なこと
- ・業務改善手法の基礎
- 業務フロー図作成のポイント
- 業務フロー図の作成（アナログ）
- 業務フロー図の作成（デジタル）
- 業務プロセス定義書の活用・作成方法
- ・業務プロセス定義書テンプレートの紹介
- ・ビジネス例外とアプリケーション例外の違い
- ・業務プロセス定義書の作成
- メンテナンス性に優れた安定的なワークフロー開発方法
- ・ワークフロー作成前に骨組みを考える
- ・共通部品の考え方
- ・Configファイルの紹介
- 開発標準書の紹介
- 開発仕様書の紹介
- 演習「経費登録業務」プロセスのワークフロー作成
- ・ワークフロー内構成説明
- ・Configファイルの呼び出し方法
- ・xamlの呼び出し方法
- ・引数の設定の理解
- ・[スロー（Throw）]の活用方法
- ・[トライキャッチ（Try Catch）]の活用方法
- ・[ログメッセージ（Log Message）]の活用方法



コース内容は変更になることがあります。

[テキスト] 集合研修（会場で受講される）の方
テキストは紙テキストを使用いたします。

[Liveオンライン研修] 【会場】Liveオンラインまたは【会場】Liveオンライン（H）の方
Liveオンライン研修で受講される場合、ご受講の際、下記のソフトウェアが必要です。

- ・ Zoom
- ・ Cisco AnyConnect

ソフトウェアの利用マニュアルは、下記をご確認ください。

https://www.topout.co.jp/guideline/OnlineTraining_CTCT

また、テキストは電子版をお渡しいたします。